

2022年度 事業報告書

自2022年1月1日 至2022年12月31日

特定非営利活動法人 キャンサーリボンズ

1. 事業の成果

2022年度、まず「がんの治療と暮らしフェア」(前年度に続きオンライン開催)は、こころや人生についての対話、治療や緩和ケア等に関する最新情報とよりよい生活のための基本的な情報の提供など、NPOのこれまでを凝縮した内容となりました。雑誌での連載「企業との協働がもたらすもの～“がん患者”から“生活者”へ」では、パートナー企業の取り組みや思いに改めて触れ、さらなるパートナーシップを考える機会となりました。また、2022年度は、15周年の区切りを迎え新たなスタートとなる2023年度に向けた準備の年でもありました。がんをとりまく環境はNPO発足時から変化し、生活支援やがん治療と仕事の両立などが医療の場や社会の共通認識となるなかで、「いのちの対話－アートとケア－」や「ひとりで暮らす人のがん治療と生活支援」など、今日的ともいえる社会課題に取り組む準備を重ねました。地域で暮らす当事者のレジリエンスを支えるアプリ開発プロジェクトもスタートしています。今後、さらに、時代に求められる「がんケアの社会化」を進めてまいります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者参加人数	支出金額(千円)	
(1)	セミナー・シンポジウムの企画開催事業	患者さん・家族・医療者のための「がんの治療と暮らしフェア」開催	2022/11/26, 27	全国(オンライン)	16人	がんサバイバー・家族、一般市民、医療従事者など延べ約2000人	6,922
		がん治療と仕事の両立支援管理職セミナー	2022/4/22、4/25、5/9、5/24	全国(オンライン)	2人	企業の人事・労務担当者、産業カウンセラーなど約250人	2,858
		いのちの対話－アートとケア－	2022/6/4 2022/12～2023/1	東京都 オンライン	4人	アートとケア対話的講演会に参加した医療従事者、一般市民 約150人 図書館総合展2022での鼎談のオンデマンド配信を視聴した図書館・美術館関係者、一般市民 不特定多数	692
(2)	調査研究事業	食事と栄養についての調査	2022/2～3	東京都ほか、全国から調査参加者募集	2人	がんサバイバー40名	2,562
		お一人様がん患者さん調査研究(一柳ウェルビーイング協働)	2022/4～9	山形県・東京都・埼玉県・大阪府・京都府・沖縄県(オンライン)	9人	医療従事者、ピアサポーター	588
(3)	がん等に関する情報の収集提供事業	HP・ソーシャルメディア等による情報提供	通年	事務局	1人	一般市民 不特定多数	396
		図書館連携プロジェクト	いのちの対話－アートとケア－との合体企画			0	
		『月刊社会保険』への記事掲載	2022/4～12	全国	3人	『月刊社会保険』購読者、一般市民 不特定多数	197
(4)	がん等に関する資料や書籍・ケア商品等の企画制作販売事業	「キレイの力」プロジェクト看護学生啓発	2022/1～8	看護大学・専門学校	4人	看護学生511名	890
		「がんと働く」リワークノート	通年	全国	1人	がんサバイバー、医療従事者、産業保健関係者、一般市民 不特定多数	4
		「がんの治療と暮らしのサポート実践ガイド」販売	通年	全国	1人	がんサバイバー・家族、医療従事者、一般市民 不特定多数	11
		その他の書籍・朗読CD・グッズの販売	通年	全国	1人	がんサバイバー・家族、医療従事者、一般市民 不特定多数	0
		企業資材制作協力	通年	全国	4人	がんサバイバー・家族、医療従事者、一般市民 不特定多数	110
(6)	がん患者とその家族・友人等の交流・情報交換・支援事業	リボンズハウス設置支援・ネットワーク会議開催	通年	リボンズハウスを中心に全国(オンライン)	3人	がんサバイバー・家族、支援者、医療従事者など約50名	200
		「サンクスナース」プロジェクト	通年	全国	2人	医療従事者、一般市民、不特定多数	252